

糸我小学校だより

令和5年12月25日 ③



「もういくつ寝るとお正月」そんな時期になりました。年末のお忙しい中ですが学校の様子、子供たちのがんばりを見ていただければと思います。

2回目の 体カアップ事業

11月17日（金）、2回目の体カアップ事業が行われました。体カアップ事業は、有田市教育委員会が行っている体力向上事業の一環で、『速く走る』をテーマに授業を実施しているものです。今回は2回目となり「足を体の前で動かすために、膝を上げて走ろう」がめあてです。講師は前回と同じく九鬼靖太先生に来ていただき、3年生以上の児童に指導していただきました。

この日は、雨上がりのため体育館で行いました。内容は、現状の走るフォームと練習後それを比較してみるというものでした。始終楽しい雰囲気の中、教えてもらった速く走るためのコツ（膝を上げる）を練習し、タブレットで記録したフォームを比べ、その違いを確認しました。児童の中には、「何か違和感がある」と言う子もいて、今までと走り方が変わってきたのを実感していました。新しいフォームを自分のものにできると良いですね。



消防団見学（3年生）

11月29日（水）、3年生の社会科に「火事から人びとを守るために」という学習があります。その授業の一環として、消防団（糸我分団詰所・器具庫）を見学させていただきました。場所は、糸我小学校の隣の建物です。消防団の方に来ていただきお話を伺ったり、設備を見せていただいたりしました。地域の安全を守るための工夫、地域の人々と協力して火災防止に努めていることを学習しました。学習したことを基に、火災から地域や自分自身を守るために、自分たちにできることをしっかり考えてほしいと思います。



保育所年長さんとの交流会（1年生）

12月5日（火）、1年生が宮原保育所年長組のうち糸我地区の4名を小学校に招待し、交流会を行いました。1年生の子供たちは、小学校の紹介や工作などをして園児に楽しんでもらおうと頑張っていました。1年生にとって、ひとつ上の学年に上がりお兄さん・お姉さんになる気持ちの準備をする良い機会にもなったと思います。園児の皆さんにとっても、入学に向けての心の準備になってくれたらうれしいです。



糸我小学校だより

令和5年12月25日 ④



第3回 校内持久走記録会

12月1日（金）、校内持久走記録会を行いました。持久走記録会は、マラソンのように決まった距離を走ってタイムを測定するのではなく、走る時間を決めて、その時間内にどれだけの距離を走れたか記録をとります。走る時間は、文科省の学習指導要領を基に、低学年は3分、中学年は4分、高学年は6分間としています。

当日、子供たちは、練習でつかんだ自分のペースを思い出しながら走りました。低学年の子供たちは、何周走ったかを高学年のお兄さんやお姉さんに教えてもらいました。高学年が走る時に、低学年の子供たちは、お世話になったお返しと言わんばかりに、一生懸命応援していました。

これからも走り終えた時の爽快感を忘れないで、走ることや体を動かすことを楽しみながら体力向上につなげてもらいたいと思います。



むかしの あそび（1年生）

12月8日（金）、1年生の生活科「むかしの あそび」という学習があります。その授業の一環として、地域の方に来ていただき子供たちに昔の遊びを教えてくださいました。独楽、メンコ、あやとり、だるま落とし、お手玉、おはじきを子供たちと一緒に遊びながら教えてくださいましたので、子供たちも大喜びでした。「できなかったことができるようになる」ということは、とても嬉しいことです。そんな喜びを子供たちは感じる事ができたようでした。

今は、テレビゲームに変わってきましたが、凧揚げや独楽など外で遊ぶことが多かったなあと自分の子供の頃を思い出しました。とは言うものの、糸我の子供たちも、放課後、学校の運動場や公園に集まって遊んでいる姿をたくさん見かけます。これも伝統なんでしょうか。新しいものを取り入れながらも伝統を大切にする、そういうところも糸我の良い所だと思います。

子供たちのために来てくださったみなさん、お忙しい中、ありがとうございました。



「糸我プライド」（6年生）

6年生の総合的な学習の時間では「糸我プライド～地域について再発見～」という学習をしました。いつもお世話になっている地域の方からお話を聞かせていただき、改めて糸我の地域を見つめ直す学習です。そして、地域の方と共に生きることや自分たちにできることを考えるのがめあてです。糸我地区青少年育成会、民生委員児童委員、子供クラブ、公民館、見守り隊、伝統芸能保存会の代表の方や糸我の大学生の方にインタビューさせていただきました。地域の方の熱い想いにふれ、自分たちができることしっかり考え、行動に移して行ってほしいと思います。



情報モラル教室（4・5・6年生）

12月18日（月）、有田湯浅警察署から高井巡査部長に来ていただき実施しました。子供たちにインターネット使用に潜む危険性や実際にあった事件を紹介してくださいました。相手がどんな人かも分からないこと、文字だけのやりとりなので誤解を生むこともあること、画像の扱い方など注意すべきことを教えてくださいました。

非常に便利なインターネット。子供たちが大人になる頃には、もっと発達していることでしょう。一人一人が規範意識をしっかり持ち、安全に使えるようになってほしいです。



今学期もお世話になり、ありがとうございました

この2学期も子供たちは、児童会や学級の目標、個人目標の達成に向けよく頑張っていたと思います。また、運動会や音楽会、社会見学などの行事を通して、見聞を広め、自分の役割を果たすことや友達と協力することの大切さを学びました。その中でも地域の方にご協力をいただいた学習・行事がたくさんあり、多くのことを体験し学ばせていただきました。他にも図書ボランティアやミシンボランティアに来てくださり子供たちをサポートしてくださいました。

その度に、糸我の地域の方や保護者の方の子供たちに対する想いが伝わってきました。きっと子供たちも、地域の方と一緒に活動したこと、教えていただいたことを覚えていると思います。将来、子供たちが地域の方々の想いを引き継いでいってくれるのを期待しています。

今学期はもちろん、今年もたくさんの方にお世話になりました。ありがとうございました。良いお年をお迎えください。